

## 平成30年度 事業報告書

NPO法人科学映像館を支える会

### 1 平成30年度事業の成果

#### (1) デジタル複製、インターネットによる公開した作品数及び主な作品

本年度デジタル複製し、インターネットにより公開した作品数は64本であり、その内、主な作品は以下の通りである。

「朝鮮総督府職員慰安旅行」1934年

「映像文化を未来に送る会」保管、1930年代 9.5mm映画 15作品

「ホッピービールの花」東京シネマ制作、1967年

「子供たちの目」日映科学映画製作所制作、1957年

「手 その仕組みと診断」東京文映制作 1961年

「森よ永遠に カナディアン・ロッキーの麓にて」シブイ・フィルムス制作

「新しい暮らしを創るー松下電器」東京シネマ制作、1964年

平成30年6月7日1,000作品を公開、その記念作品は4Kでデジタル複製した「ムーングェリー」東京シネマ制作 1977年 当館HPのトップページの写真

#### (2) インターネットによる無料公開の実績

本年度の再生回数はYou Tubeによる 公開作品を含めて480万回超である。

設立以来の総再生回数は1,500万回以上であり、多くの方が公開作品を閲覧、活用されている。TV番組での2次使用15回、また科学論文及び地方誌に3回引用される。

#### (3) NPO法改正のため、平成30年8月7日『NPO法人科学映像館を支える会』臨時総会を開催し、当館の定款の一部第49条（公告）を変更、定款第28条の1項に規定する貸借対照表の公告については、この法人のホームページ「科学映像館」に掲載。なお役員の一部も入れ替え、新役員に女性2名を加えた。

#### (4) 1,000作品公開の記念に当たって科学映像館 館長折茂肇氏を始め31名の方から過分なお言葉を頂いた。<http://www.kagakueizo.org/1000movie/8501/>

#### (5) 朝日新聞朝刊科学欄に掲載

平成30年8月23日朝日新聞朝刊科学欄に「貴重な科学映画の公開が1,000作品

を超える」が掲載された。その結果、サイト「科学映像館」のアクセス数は約40倍となり、全国誌の効果は抜群。

<https://rijityoo.exblog.jp/28602800/>

(6) 寄付金の振り込みのために新たに振替口座の開設とお返しの品を増やす。

<http://www.kagakueizo.org/contribution/2669/>

(7) ふくい科学学園との理科実験に科学映像館公開映画の利用

事業名：「グリフィス記念館で体験型科学実験」

(平成30年度子どもゆめ基金助成金事業)

<http://fukuikagakugakuen.com/h30gurifisu.pdf>

平成30年11月17日(土)、18日(日)、午前10時～午後5時

場所：グリフィス記念館、2階E室にて上映

参加人数：17日85人、18日83人、

上映作品：「花と昆虫」、「自然の音が聞こえる」、「カルピス誕生」、「電気を送る」、「あかり」、「雪にいどむ」

(8) 埼玉県人会「第11回善行賞」に選ばれる

埼玉県人会の初代会長は渋沢栄一氏であり、106年の伝統を有する会からの表彰。平成31年1月29日東京駅近くの「ステーションコンファレンス東京」での賀詞交歓会で賞状と副賞を頂いた。今後の活動の一助になればと願っている。県人会会報「埼玉往来」に受賞当たっての言葉が紹介された。

<https://rijityoo.exblog.jp/29318317/>

(9) 埼玉県ホームページで当館が紹介される

埼玉県川越比企地域振興センターから二人の担当者が来室し、当館活動について取材された内容が埼玉県のホームページに掲載された。

<https://rijityoo.exblog.jp/29267974/>

(10) NHKBS 4K試験放送に当館が配信している「The Bone」などを使用

「4Kでよみがえるミクロの世界—第1弾—」平成31年元旦午後、4Fileが試験放送された。その一つとして「File No4 骨は生きている」に当館で公開している「The Bone」など3編が紹介され、久米川は監修・進行役として出演。

(11) 記録映画保存センター事務長村山英世氏が来室

このセンターは2007年7月に設立、フィルム時代映像のデータベース化と近代美術館附属フィルムセンターへの移管事務を主体に活動。センター保管フィルムの中で著作権が処理された作品の当館への提供をお願いした。

## 2 事業の実施に関する事項（平成30年4月1日から平成31年3月31日）

### (1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
科学映画のフィルムをデジタル化して保管する事業、およびその複製を提供する事業	科学映画の発掘、収集したフィルムを専門企業に委託してデジタル復元とそのデータを保管する。	通期	ウェブによりサイト「科学映像館」で無料配信	4名 (非常勤)	全世界 推定80万人	2,699
	科学映像館で配信した作品の内、許可されたものをYou Tubeで配信公開	通期	You Tube	1名	全世界 400万名程度	0
デジタル化作品の配信、上映、ワークショップ事業	ふくい科学学園の体験型理科実験で「あかり」など6作品を上映	平成30年11月17, 18日	福井市グリフィス記念館	10名	小学生 168名	0